

実務経験のある教員等による授業科目一覧【日本語学科／4月入学 1年コース】

[illegible]

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙Ⅱ					担当者名		久保佑生、鹿島えりか		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
						80				
授業概要	N3、N2程度の漢字・語彙を習得する。文章内の語彙を理解し、読むことができる漢字を増やす。 生活の場で必要な漢字を習得する。									
成績評価	中間試験（40％）， 期末試験（40％）， 出席状況、授業態度（20％）									
その他	久保佑生、鹿島えりか（実務経験なし）									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	1日15分の漢字練習 中級⑤	学校法人KCP学園	アルク
参考図書	マンガで学ぶ日本語表現と日本文化多田家が行く！！ その他適宜、紹介、配布する	武田聡子 監修	アルク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
1	プレースメントテスト、N3レベル漢字プリント、教科書の使い方
2	プレースメントテスト、N3レベル漢字プリント、教科書の使い方
3	「適」「煙」「甘」など
4	「適」「煙」「甘」など
5	「辛」「杯」「布」など
6	「辛」「杯」「布」など
7	「洗」「乾」「卵」など
8	「洗」「乾」「卵」など
9	「菓」「召」「抜」など
10	「菓」「召」「抜」など
11	「祖」「孫」「包」など
12	「祖」「孫」「包」など
13	「筒」「婚」「妻」など
14	「筒」「婚」「妻」など
15	「学」「退」「枝」など
16	「学」「退」「枝」など

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙Ⅱ					担当者名		久保佑生、鹿島えりか		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
						80				
授業概要	N3、N2程度の漢字・語彙を習得する。文章内の語彙を理解し、読むことができる漢字を増やす。 生活の場で必要な漢字を習得する。									
成績評価	中間試験（40％）， 期末試験（40％）， 出席状況、授業態度（20％）									
その他	久保佑生、鹿島えりか（実務経験なし）									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	1日15分の漢字練習 中級⑤	学校法人KCP学園	アルク
参考図書	マンガで学ぶ日本語表現と日本文化多辺田家が行く！！ その他適宜、紹介、配布する	武田聡子 監修	アルク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
17	「咲」「枯」「散」など
18	生活の言葉① わたし？おれ？自分のことなんていう？
19	「腹」「裸」「肩」など
20	「腹」「裸」「肩」など
21	「胃」「脳」「骨」など
22	「胃」「脳」「骨」など
23	「歳」「効」「窓」など
24	「歳」「効」「窓」など
25	「座」「寝」「畳」など
26	生活の言葉② こんなにあるの？トイレの言い方
27	復習①
28	JLPT N3語彙プリント
29	「床」「掃」「寮」など
30	「床」「掃」「寮」など
31	「宅」「裏」「混」など
32	「宅」「裏」「混」など

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○							令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙Ⅱ							担当者名		久保佑生、鹿島えりか	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次			
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期		
						80					
授業概要	N3、N2程度の漢字・語彙を習得する。文章内の語彙を理解し、読むことができる漢字を増やす。生活の場で必要な漢字を習得する。										
成績評価	中間試験（40％）， 期末試験（40％）， 出席状況、授業態度（20％）										
その他	久保佑生、鹿島えりか（実務経験なし）										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	1日15分の漢字練習 中級⑤	学校法人KCP学園	アルク
参考図書	マンガで学ぶ日本語表現と日本文化多辺田家が行く！！ その他適宜、紹介、配布する	武田聡子 監修	アルク

回数	授 業 計 画（1回あたり45分）
33	「奥」「隅」「条」など
34	「奥」「隅」「条」など
35	「積」「探」「断」など
36	復習② 試験対策
37	中間試験
38	中間試験
39	試験返却
40	記事や身の回りの言葉を読み解く
41	「求」「契」「職」など
42	「求」「契」「職」など
43	「勤」「営」「給」など
44	「勤」「営」「給」など
45	「昨」「再」「紹」など
46	「昨」「再」「紹」など
47	「迎」「訪」「伺」など
48	生活の言葉③ 「すみません」の意味いろいろ

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙Ⅱ					担当者名		久保佑生、鹿島えりか		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
						80				
授業概要	N3、N2程度の漢字・語彙を習得する。文章内の語彙を理解し、読むことができる漢字を増やす。 生活の場で必要な漢字を習得する。									
成績評価	中間試験（40％）， 期末試験（40％）， 出席状況、授業態度（20％）									
その他	久保佑生、鹿島えりか（実務経験なし）									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	1日15分の漢字練習 中級⑤	学校法人KCP学園	アルク
参考図書	マンガで学ぶ日本語表現と日本文化多辺田家が行く！！ その他適宜、紹介、配布する	武田聡子 監修	アルク

回数	授 業 計 画（1回あたり45分）
49	「盗」「刺」「裁」など
50	「盗」「刺」「裁」など
51	「告」「妨」「寄」など
52	「告」「妨」「寄」など
53	「器」「伴」「技」など
54	「器」「伴」「技」など
55	「贈」「銅」「雄」など
56	生活の言葉④ 「かっこいい男」をほめる表現
57	復習③
58	擬音語擬態語
59	「経」「況」「格」など
60	「経」「況」「格」など
61	「収」「均」「賃」など
62	「収」「均」「賃」など
63	「費」「抑」「値」など
64	「費」「抑」「値」など

科目区分	基礎必修科目				選択科目	九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙Ⅱ					担当者名		久保佑生、鹿島えりか	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期
						80			
授業概要	N3、N2程度の漢字・語彙を習得する。文章内の語彙を理解し、読むことができる漢字を増やす。生活の場で必要な漢字を習得する。								
成績評価	中間試験（40％）， 期末試験（40％）， 出席状況、授業態度（20％）								
その他	久保佑生、鹿島えりか（実務経験なし）								

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	1日15分の漢字練習 中級⑤	学校法人KCP学園	アルク
参考図書	マンガで学ぶ日本語表現と日本文化多辺田家が行く！！ その他適宜、紹介、配布する	武田聡子 監修 西隈俊哉、相場康子他 東京国際日本語学院 著	アルク スリーエーネット ワーク

回数	授 業 計 画（1回あたり45分）
65	「段」「払」「得」など
66	生活の言葉⑤ 着物もいろいろ？
67	「際」「展」「協」など
68	「際」「展」「協」など
69	「武」「評」「政」など
70	「武」「評」「政」など
71	「税」「納」「許」など
72	「税」「納」「許」など
73	「限」「更」「迫」など
74	生活の言葉⑥ 「お母さん」はだれの「お母さん」？
75	復習④
76	試験対策
77	漢字を使用したあそび、まとめ
78	漢字を使用したあそび、まとめ
79	期末試験
80	期末試験

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○							令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙Ⅲ							担当者名		久保佑生、鹿島えりか	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次		2年次		
単位数	2				授業時間数	前期		後期		前期	後期
						40					
授業概要	日本語能力試験N2レベルに対応する漢字や語彙の習得。										
成績評価	中間試験（40％）， 期末試験（40％）， 出席状況、授業態度（20％）										
その他	久保佑生、鹿島えりか（実務経験なし）										

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	1日15分の漢字練習 中級①	学校法人KCP学園	アルク
参考図書	合格できる日本語能力試験N3 パターン別徹底ドリル日本語能力試験N2 マンガで学ぶ日本語表現と日本文化多辺田家が行く!!	朝倉美波、井江ミサ子他 西隈俊哉、相場康子他 武田聡子 監修	アルク アルク アルク

回数	授 業 計 画（1回あたり45分）
1	「規」「違」「禁」など
2	「規」「違」「禁」など
3	「災」「被」「防」など
4	「災」「被」「防」など
5	「震」「危」「避」など
6	「震」「危」「避」など
7	「隣」「止」「復」など
8	「隣」「止」「復」など
9	「過」「未」「永」など
10	「過」「未」「永」など
11	復習①
12	生活の言葉① 日本人は月が好き
13	JLPT対策 N3文字語彙問題 漢字読み、表記、文脈規定
14	JLPT対策 N2文字語彙問題 漢字読み、表記、文脈規定
15	JLPT対策 N3文字語彙問題 言い換え類義、用法
16	JLPT対策 N2文字語彙問題 言い換え類義、用法

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙Ⅲ					担当者名		久保佑生、鹿島えりか		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
							40			
授業概要	日本語能力試験N2レベルに対応する漢字や語彙の習得。									
成績評価	中間試験（40％）， 期末試験（40％）， 出席状況、授業態度（20％）									
その他	久保佑生、鹿島えりか（実務経験なし）									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	1日15分の漢字練習 中級①	学校法人KCP学園	アルク
参考図書	合格できる日本語能力試験N3 パターン別徹底ドリル日本語能力試験N2 マンガで学ぶ日本語表現と日本文化多田家が行く!!	朝倉美波、井江ミサ子他 西隈俊哉、相場康子他 武田聡子 監修	アルク アルク アルク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
17	JLPT対策 模試
18	JLPT対策 模試
19	復習②
20	試験対策
21	「環」「批」「廃」など
22	「環」「批」「廃」など
23	中間試験
24	中間試験
25	「環」「批」「廃」など
26	「環」「批」「廃」など
27	「悔」「涙」「恋」など
28	「悔」「涙」「恋」など
29	「悔」「涙」「恋」など
30	「悔」「涙」「恋」など
31	「頼」「尊」「師」など
32	「頼」「尊」「師」など

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	文字語彙Ⅲ					担当者名		久保佑生、鹿島えりか		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
							40			
授業概要	日本語能力試験N2レベルに対応する漢字や語彙の習得。									
成績評価	中間試験（40％）， 期末試験（40％）， 出席状況、授業態度（20％）									
その他	久保佑生、鹿島えりか（実務経験なし）									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	1日15分の漢字練習 中級①	学校法人KCP学園	アルク
参考図書	合格できる日本語能力試験N3 パターン別徹底ドリル日本語能力試験N2 マンガで学ぶ日本語表現と日本文化多辺田家が行く!!	朝倉美波、井江ミサ子他 西隈俊哉、相場康子他 武田聡子 監修	アルク アルク アルク

回数	授 業 計 画（1回あたり45分）
33	「頼」「尊」「師」など
34	復習③ 試験対策
35	生活の言葉② 鬼がでた！ 別れの季節
36	復習④ 試験対策
37	漢字を使用した遊び
38	漢字を使用した遊び
39	期末試験
40	期末試験

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅱ					担当者名		鹿島 えりか		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
						80				
授業概要	日本語能力試験N3文法の復習を交えながら、N2につながる文法の習得を目標とする。									
成績評価	中間試験・期末試験（80％） 授業態度・提出物（20％）									
その他	鹿島えりか（実務経験なし）									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	どんなときどう使う日本語表現文型500	友松悦子・宮本淳・和栗雅子	アルク
参考図書	どんなときどう使う日本語表現文型500・短文完成練習帳 パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3・N2 新完全マスター文法日本語能力試験N3	友松悦子・宮本淳・和栗雅子 西隈俊哉・相場康子 他 友松悦子・福島佐知 他	アルク スリーエーネット ワーク

回数	授 業 計 画（1回あたり45分）
1	プレースメントテスト JLPTN3レベル 選択式と記述式プリント
2	プレースメントテスト JLPTN3レベル 選択式と記述式プリント
3	行為の対象 ～について ～に対して・～に対する ～に関して・～に関する
4	行為の対象 ～に向け ～向き
5	行為の対象 ～をめぐって・～をめぐる ～にかかわる
6	行為の対象 ～にこたえて・～にこたえる 練習
7	目的・手段・媒介 目的 ～ように ～上で ～べく
8	目的・手段・媒介 手段・媒介 ～によって ～によると
9	目的・手段・媒介 手段・媒介 ～を通じて・～を通して ～をもって
10	目的・手段・媒介 練習
11	起点・終点・限界・範囲 ～から～にかけて ～を通じて・～を通して
12	起点・終点・限界・範囲 ～だけ・～だけの ～にわたって・～にわたる
13	起点・終点・限界・範囲 ～をはじめ（として）・～をはじめとする
14	起点・終点・限界・範囲 ～からして
15	起点・終点・限界・範囲 ～かぎり・～かぎりの
16	起点・終点・限界・範囲 練習

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○				令和 3年度 日本語学科					
授業科目名	文法Ⅱ					担当者名		鹿島 えりか		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
						80				
授業概要	日本語能力試験N3文法の復習を交えながら、N2につながる文法の習得を目標とする。									
成績評価	中間試験・期末試験（80％） 授業態度・提出物（20％）									
その他	鹿島えりか（実務経験なし）									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	どんなときどう使う日本語表現文型500	友松悦子・宮本淳・和栗雅子	アルク
参考図書	どんなときどう使う日本語表現文型500・短文完成練習帳 パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3・N2 新完全マスター文法日本語能力試験N3	友松悦子・宮本淳・和栗雅子 西隈俊哉・相場康子 他 友松悦子・福島佐知 他	アルク スリーエーネット ワーク

回数	授 業 計 画（1回あたり45分）		
17	時点・場面	～際（に）・～際の	～ところ
18	時点・場面	～かける	～うちに・～ないうちに
19	時点・場面	～最中（に）・～最中だ	～において・～における
20	時点・場面	～折（に）・～折の	～に際して
21	時点・場面	～にあたって	～にあって
22	時点・場面	練習	
23	復習①		
24	復習①		
25	時間的同時性	～たとたん（に）	～とともに
26	時間的同時性	～（か）と思うと・～（か）と思ったら	～か～ないかのうちに
27	時間的同時性	～次第	～や・～や否や
28	時間的同時性	～なり	～そばから
29	時間的前後関係	～ではじめて	～てからは
30	時間的前後関係	～うちに・～ないうちに	～上で
31	時間的前後関係	～に先立って・～に先立つ	～てからというもの（は）
32	時間的前後関係	練習	

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅱ					担当者名		鹿島 えりか		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
						80				
授業概要	日本語能力試験N3文法の復習を交えながら、N2につながる文法の習得を目標とする。									
成績評価	中間試験・期末試験（80％） 授業態度・提出物（20％）									
その他	鹿島えりか（実務経験なし）									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	どんなときどう使う日本語表現文型500	友松悦子・宮本淳・和栗雅子	アルク
参考図書	どんなときどう使う日本語表現文型500・短文完成練習帳 パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3・N2 新完全マスター文法日本語能力試験N3	友松悦子・宮本淳・和栗雅子 西隈俊哉・相場康子 他 友松悦子・福島佐知 他	アルク スリーエーネット ワーク

回数	授 業 計 画（1回あたり45分）
33	復習②
34	復習② 試験対策
35	進行・相関関係 進行 ～一方だ ～つつある
36	進行・相関関係 進行 ～ようとしている ～ばかりだ
37	中間試験
38	中間試験
39	進行・相関関係 相関関係 ～ば～ほど・～なら～ほど・～ほど ～につれて
40	進行・相関関係 相関関係 ～にしたがって
41	進行・相関関係 相関関係 ～とともに ～に伴って
42	進行・相関関係 練習
43	付帯・非付帯 ～ついでに ～つつ ～ぬきで・～ぬきに・～ぬきの
44	付帯・非付帯 ～はぬきにして・～をぬきにして
45	付帯・非付帯 ～かたわら
46	付帯・非付帯 練習
47	限定 ～に限り ～限って ～かぎり（は）
48	限定 ～かぎりでは

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○				令和 3年度 日本語学科					
授業科目名	文法Ⅱ					担当者名		鹿島 えりか		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
						80				
授業概要	日本語能力試験N3文法の復習を交えながら、N2につながる文法の習得を目標とする。									
成績評価	中間試験・期末試験（80％） 授業態度・提出物（20％）									
その他	鹿島えりか（実務経験なし）									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	どんなときどう使う日本語表現文型500	友松悦子・宮本淳・和栗雅子	アルク
参考図書	どんなときどう使う日本語表現文型500・短文完成練習帳 パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3・N2 新完全マスター文法日本語能力試験N3	友松悦子・宮本淳・和栗雅子 西隈俊哉・相場康子 他 友松悦子・福島佐知 他	アルク スリーエーネット ワーク

回数	授 業 計 画（1回あたり45分）			
49	限定	ただ～のみ	～ならでは	～をおいて
50	限定	練習		
51	非限定・付加	～だけでなく	～ばかりでなく	
52	非限定・付加	～ばかりか	～に限らず	
53	非限定・付加	～のみならず	～にとどまらず	
54	非限定・付加	～も～ば～も・～も～なら～も		
55	非限定・付加	～上（に）	～はもちろん	～はもとより
56	非限定・付加	練習		
57	復習③			
58	復習③			
59	比較・程度・対比	～ほど・～ほどの・～ほどだ	～くらい・～くらいの・～くらいだ	
60	比較・程度・対比	～ほど～はない	～くらい～はない	
61	比較・程度・対比	～に限る	～くらいなら	～だけの
62	比較・程度・対比	～だけまし		
63	比較・程度・対比	～に対して	～に反して・～に反する・～に反した	～反面・～半面
64	比較・程度・対比	～というより		

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅱ					担当者名		鹿島 えりか		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
						80				
授業概要	日本語能力試験N3文法の復習を交えながら、N2につながる文法の習得を目標とする。									
成績評価	中間試験・期末試験（80％） 授業態度・提出物（20％）									
その他	鹿島えりか（実務経験なし）									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	どんなときどう使う日本語表現文型500	友松悦子・宮本淳・和栗雅子	アルク
参考図書	どんなときどう使う日本語表現文型500・短文完成練習帳 パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3・N2 新完全マスター文法日本語能力試験N3	友松悦子・宮本淳・和栗雅子 西隈俊哉・相場康子 他 友松悦子・福島佐知 他	アルク スリーエーネット ワーク

回数	授 業 計 画（1回あたり45分）
65	比較・程度・対比 ～かわりにA ～かわりにB ～にかわって～
66	比較・程度・対比 一方で
67	比較・程度・対比 ～どころかA ～どころかB ～ようか～まいか
68	比較・程度・対比 練習
69	復習④
70	復習④
71	判断の立場・評価の視点 ～にとって ～として
72	判断の立場・評価の視点 ～の上で・～上・～上の
73	判断の立場・評価の視点 ～からいうと・～からいえば・～からいって ～からすると・～からすれば
74	判断の立場・評価の視点 ～にしたら・～にすれば ～にしたところで・～としたところで
75	復習⑤ 試験対策
76	復習⑤ 試験対策
77	判断の立場・評価の視点 ～なりに・～なりの ～わりに（は）
78	判断の立場・評価の視点 ～～だけあって ～にしては
79	期末試験
80	期末試験

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅲ					担当者名		鹿島 えりか		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
							80			
授業概要	日本語能力試験N3・N2文法の更なる理解・習得を目標とし、微妙な気持ちや感情をうまく表現するときに使用されるより高度な日本語の表現方法を学習する。各々の特徴や違いを理解し運用できる力を身につける。									
成績評価	中間試験・期末試験（80％） 授業態度・提出物（20％）									
その他	鹿島えりか（実務経験なし）									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	どんなときどう使う日本語表現文型500	友松悦子・ 宮本淳・ 和栗雅子	アルク
参考図書	どんなときどう使う日本語表現文型500・短文完成練習帳 パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3・N2 新完全マスター文法日本語能力試験N3	友松悦子・ 宮本淳・ 和栗雅子 西隈俊哉・ 相場康子 他 友松悦子・ 福島佐知 他	アルク スリーエーネット ワーク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)							
1	判断の立場・評価の視点 練習							
2	判断の立場・評価の視点 練習							
3	基準	～ように・～ような ～とおりに・～とおりの・～とおrid						
4	基準	～をもとにして・する・した ～を～にして・として						
5	基準	～に沿って・沿う・沿った ～に基づいて・基づく・基づいた						
6	基準	～のもとで・のもとに						
7	基準	練習						
8	関連・対応	～によって・よる ～によつては						
9	関連・対応	～たび ～をきっかけにして						
10	関連・対応	～次第で ～次第では ～に応じて						
11	関連・対応	～につけて ～を契機にして						
12	関連・対応	練習						
13	無関係・無視・例外	～にかかわりなく ～にかかわらず						
14	無関係・無視・例外	～を問わず・～は問わず ～もかまわず						
15	無関係・無視・例外	～はともかく ～はさておき						
16	無関係・無視・例外	練習						

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅲ					担当者名		鹿島 えりか		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
							80			
授業概要	日本語能力試験N3・N2文法の更なる理解・習得を目標とし、微妙な気持ちや感情をうまく表現するときに使用されるより高度な日本語の表現方法を学習する。各々の特徴や違いを理解し運用できる力を身につける。									
成績評価	中間試験・期末試験（80％） 授業態度・提出物（20％）									
その他	鹿島えりか（実務経験なし）									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	どんなときどう使う日本語表現文型500	友松悦子・ 宮本淳・ 和栗雅子	アルク
参考図書	どんなときどう使う日本語表現文型500・短文完成練習帳 パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3・N2 新完全マスター文法日本語能力試験N3	友松悦子・ 宮本淳・ 和栗雅子 西隈俊哉・ 相場康子 他 友松悦子・ 福島佐知 他	アルク スリーエーネット ワーク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
17	復習①
18	復習①
19	例示 ～とか～とか ～にしても～にしても ～といった
20	例示 ～にしろ～にしろ
21	例示 ～やら～やら ～というか～というか ～なり～なり
22	例示 ～といい～といい ～といわず～といわず ～であれ～であれ 練習
23	程度の強調 ～こそ ～さえ・でさえ ～まで
24	程度の強調 ～てこそ ～てまで・までして
25	程度の強調 ～すら
26	程度の強調 ～など～なんか ～くらい
27	程度の強調 ～として～ない
28	程度の強調 練習
29	J L P T 対策問題①
30	J L P T 対策問題②
31	J L P T 模試・解説①
32	J L P T 模試・解説①

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅲ					担当者名		鹿島 えりか		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
							80			
授業概要	日本語能力試験N3・N2文法の更なる理解・習得を目標とし、微妙な気持ちや感情をうまく表現するときに使用されるより高度な日本語の表現方法を学習する。各々の特徴や違いを理解し運用できる力を身につける。									
成績評価	中間試験・期末試験（80％） 授業態度・提出物（20％）									
その他	鹿島えりか（実務経験なし）									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	どんなときどう使う日本語表現文型500	友松悦子・ 宮本淳・ 和栗雅子	アルク
参考図書	どんなときどう使う日本語表現文型500・短文完成練習帳 パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3・N2 新完全マスター文法日本語能力試験N3	友松悦子・ 宮本淳・ 和栗雅子 西隈俊哉・ 相場康子 他 友松悦子・ 福島佐知 他	アルク スリーエーネット ワーク

回数	授 業 計 画（1回あたり45分）		
33	J L P T 模試・解説②		
34	J L P T 模試・解説②		
35	J L P T 模試・解説③		
36	J L P T 模試・解説③		
37	復習②		
38	復習② 試験対策		
39	話題	～というのは	～にかけては ～とは
40	話題	～というものは	
41	話題	～といえは	～という
42	話題	～はというと	
43	話題	～のこととなると	～ときたら
44	話題	練習	
45	逆説・譲歩	～といっても	～ながら ～つつ・～つつも
46	逆説・譲歩	～くせに・～くせして	
47	逆説・譲歩	～ものの	～にもかかわらず ～からといって
48	逆説・譲歩	～にしても	～ながらも

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	文法Ⅲ					担当者名		鹿島 えりか		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
							80			
授業概要	日本語能力試験N3・N2文法の更なる理解・習得を目標とし、微妙な気持ちや感情をうまく表現するときに使用されるより高度な日本語の表現方法を学習する。各々の特徴や違いを理解し運用できる力を身につける。									
成績評価	中間試験・期末試験（80％） 授業態度・提出物（20％）									
その他	鹿島えりか（実務経験なし）									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	どんなときどう使う日本語表現文型500	友松悦子・ 宮本淳・ 和栗雅子	アルク
参考図書	どんなときどう使う日本語表現文型500・短文完成練習帳 パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3・N2 新完全マスター文法日本語能力試験N3	友松悦子・ 宮本淳・ 和栗雅子 西隈俊哉・ 相場康子 他 友松悦子・ 福島佐知 他	アルク スリーエーネット ワーク

回数	授 業 計 画（1回あたり45分）		
49	中間試験		
50	中間試験		
51	逆説・譲歩	練習	
52	逆説・譲歩	練習	
53	原因・理由	～によって ～から・～ことから	
54	原因・理由	～おかげで ～せいで	
55	原因・理由	～ものだから ～ばかりに ～につき	
56	原因・理由	～からには ～からこそ	
57	原因・理由	～ことだし ～以上	
58	原因・理由	～上は ～のことだから ～ところをみると	
59	原因・理由	～だけに ～あまり	
60	原因・理由	練習	
61	仮定条件・確定条件	～さえ～ば ～としたら ～ば～	
62	仮定条件・確定条件	～ないことには ～ようものなら	
63	仮定条件・確定条件	～ものなら ～をぬきにしては	
64	仮定条件・確定条件	～ないかぎり ～となると	

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 3年度		日本語学科			
授業科目名	文法Ⅲ					担当者名		鹿島 えりか			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次			
単位数	4				授業時間数	前期	後期	前期	後期		
							80				
授業概要	日本語能力試験N3・N2文法の更なる理解・習得を目標とし、微妙な気持ちや感情をうまく表現するときに使用されるより高度な日本語の表現方法を学習する。各々の特徴や違いを理解し運用できる力を身につける。										
成績評価	中間試験・期末試験（80％） 授業態度・提出物（20％）										
その他	鹿島えりか（実務経験なし）										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	どんなときどう使う日本語表現文型500	友松悦子・宮本淳・和栗雅子	アルク
参考図書	どんなときどう使う日本語表現文型500・短文完成練習帳 パターン別徹底ドリル日本語能力試験N3・N2 新完全マスター文法日本語能力試験N3	友松悦子・宮本淳・和栗雅子 西隈俊哉・相場康子 他 友松悦子・福島佐知 他	アルク スリーエーネット ワーク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
65	仮定条件・確定条件 練習
66	復習③
67	逆説仮定条件 たとえ～ても ～としても
68	逆説仮定条件 ～にしても 練習
69	不可能・可能・困難・容易 ～わけにはいかない ～ようがない
70	不可能・可能・困難・容易 ～がたい ～かねる ～得る
71	不可能・可能・困難・容易 練習
72	復習④ 試験対策
73	傾向・状態・様子 ～がち ～だらけ
74	傾向・状態・様子 ～気味
75	傾向・状態・様子 ～ようにして ～げ
76	傾向・状態・様子 練習
77	復習⑤
78	復習⑤
79	期末試験
80	期末試験

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅱ					担当者名		山本 佐知子		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次				
単位数	6				授業時間数	前期	後期			
						120				
授業概要	まとまりのある文章を多く読み、必要な情報を読み取り、内容を理解することができる。 文章のテーマに沿って自分の考えを伝えることができる									
成績評価	中間・期末試験(80%) 授業参加状況 (20%)									
その他	山本佐知子 (実務経験なし)									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版	松田浩志 亀田美保	研究社
参考図書	テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版ワークブック	松田浩志 亀田美保他	研究社

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)	課題・宿題
1	第1課『まなぶ』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第1課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ
2	いっしょに考えましょう 読みましょう (なぞなぞ) 答えましょう	漢字プリント
3	使いましょう A ~ようになる/なくなる B ~がる	ワークブック練習Ⅳ
4	使いましょう C ~ては/といけない D ~ないで/ずにいる	ワークブック練習Ⅴ
5	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう
6	ワークブック 読んでみましょう (どっちが大切)	第2課の新しい言葉予習
7	第2課『みつける』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第2課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ
8	いっしょに考えましょう 読みましょう (花の名前) 答えましょう	漢字プリント
9	使いましょう A ~と、~た B ~ことにする/した ~ことにしている/ことにした	ワークブック練習Ⅳ
10	使いましょう C ~ながら	ワークブック練習Ⅴ
11	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう
12	ワークブック 読んでみましょう (空がおみやげ)	第3課の新しい言葉予習
13	第3課『たべる』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第2課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ
14	いっしょに考えましょう 読みましょう (ごちそう) 答えましょう	漢字プリント
15	使いましょう A ~うちに ~うちは	ワークブック練習Ⅳ
16	使いましょう B ~(さ) せてあげる/やる C ~としか~ない	ワークブック練習Ⅴ

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅱ					担当者名		山本 佐知子		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次				
単位数	6				授業時間数	前期 120	後期			
授業概要	まとまりのある文章を多く読み、必要な情報を読み取り、内容を理解することができる。 文章のテーマに沿って自分の考えを伝えることができる									
成績評価	中間・期末試験(80%) 授業参加状況 (20%)									
その他	山本佐知子(実務経験なし)									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版	松田浩志 亀田美保	研究社
参考図書	テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版ワークブック	松田浩志 亀田美保他	研究社

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)	課題・宿題
17	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう
18	ワークブック 読んでみましょう(ご飯ですよ)	第4課の新しい言葉予習
19	第4課『たとえる』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第4課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ
20	いっしょに考えましょう 読みましょう(猫に小判) 答えましょう	漢字プリント
21	使いましょう A ~と、~た B ~ことにする/した ~ことにしている/ことにした	ワークブック練習Ⅳ
22	使いましょう C ~ながら	ワークブック練習Ⅴ
23	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう
24	ワークブック 読んでみましょう(テーブルに足がある)	第5課の新しい言葉予習
25	第5課『あきれる』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第5課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ
26	いっしょに考えましょう 読みましょう(満員電車) 答えましょう	漢字プリント
27	使いましょう A ~たばかり B ~て/でたまらない	ワークブック練習Ⅳ
28	使いましょう C ~(よ)うともしない D ~なんて	ワークブック練習Ⅴ
29	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう
30	ワークブック 読んでみましょう(テーブルに足がある)	第6課の新しい言葉予習
31	第1課～5課復習	
32	第6課『つたえる』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第6課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校		
	○					令和 3年度		日本語学科		
授業科目名	読解Ⅱ					担当者名		山本 佐知子		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次				
単位数	6				授業時間数	前期	後期			
						120				
授業概要	まとまりのある文章を多く読み、必要な情報を読み取ることができる。									
成績評価	中間・期末試験(80%) 授業参加状況 (20%)									
その他	山本佐知子 (実務経験なし)									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版	松田浩志 亀田美保	研究社
参考図書	テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版ワークブック	松田浩志 亀田美保他	研究社

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)	課題・宿題
33	いっしょに考えましょう 読みましょう (満員電車) 答えましょう	漢字プリント
34	使いましょう A ~とか~とか B ~といっても	ワークブック練習Ⅳ
35	使いましょう C ~ものだ ~ものではない D ~たつもり	ワークブック練習Ⅴ
36	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう
37	ワークブック 読んでみましょう (食べられませんでした)	第7課の新しい言葉予習
38	第7課『かざる』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第7課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ
39	いっしょに考えましょう 読みましょう (名詞) 答えましょう	漢字プリント
40	使いましょう A ~まで B ~によって	ワークブック練習Ⅳ
41	使いましょう C せっかく D ~ことだ	ワークブック練習Ⅴ
42	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう
43	ワークブック 読んでみましょう (何も言わないかみの毛だけ)	第8課の新しい言葉予習
44	第8課『おもいこむ』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第8課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ
45	いっしょに考えましょう 読みましょう (男の色・女の色) 答えましょう	漢字プリント
46	使いましょう A ~ようがない B ~にとって (は)	ワークブック練習Ⅳ
47	使いましょう C ~たものだ D ~たところ	ワークブック練習Ⅴ
48	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう

科目区分	基礎必修科目					選択科目		令和 3年度		九州医療スポーツ専門学校 日本語学科	
	○										
授業科目名	読解Ⅱ						担当者名		山本 佐知子		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次				
単位数	6				授業時間数	前期	後期				
						120					
授業概要	まとまりのある文章を多く読み、必要な情報を読み取ることができる。										
成績評価	中間・期末試験(80%) 授業参加状況(20%)										
その他	山本佐知子(実務経験なし)										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版	松田浩志 亀田美保	研究社
参考図書	テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版ワークブック	松田浩志 亀田美保他	研究社

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)	課題・宿題
49	ワークブック 読んでみましょう(水に気をつけて)	第9課の新しい言葉予習
50	第9課『まもる』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第9課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ
51	いっしょに考えましょう 読みましょう(名詞) 答えましょう	漢字プリント
52	使いましょう A ~はずだ ~はずがない	ワークブック練習Ⅳ
53	使いましょう B ~として C ~ば~ほど	ワークブック練習Ⅴ
54	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう
55	ワークブック 読んでみましょう(いじめも情報時代)	第10課の新しい言葉予習
56	第10課『なれる』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第10課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ
57	いっしょに考えましょう 読みましょう(腕時計) 答えましょう	漢字プリント
58	使いましょう A ~(よ)うと B ~につれて	ワークブック練習Ⅳ
59	使いましょう C ~どころか、かえって~ D ~わけだ ~からといって、~わけではない	ワークブック練習Ⅴ
60	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう
61	ワークブック 読んでみましょう(いじめも情報時代)	第11課の新しい言葉予習
62	第6課~10課復習	
63	中間試験	
64	第11課『つながる』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第11課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○							令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅱ							担当者名		山本 佐知子	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次				
単位数	6				授業時間数	前期					
						120					
授業概要	まとまりのある文章を多く読み、必要な情報を読み取ることができる。										
成績評価	中間・期末試験(80%) 授業参加状況 (20%)										
その他	山本佐知子 (実務経験なし)										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版	松田浩志 亀田美保	研究社
参考図書	テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版ワークブック	松田浩志 亀田美保他	研究社

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)	課題・宿題
65	いっしょに考えましょう 読みましょう(タテとヨコ) 答えましょう	漢字プリント
66	使いましょう A ~ (よ) うと B ~につれて	ワークブック練習Ⅳ
67	使いましょう C ~どころか、かえって~ D ~わけだ ~からといって、~わけではない	ワークブック練習Ⅴ
68	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう
69	ワークブック 読んでみましょう(まだ残っています)	第12課の新しい言葉予習
70	第12課『わかる』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第12課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ
71	いっしょに考えましょう 読みましょう(ABOAB) 答えましょう	漢字プリント
72	使いましょう A ~通り B ~というの	ワークブック練習Ⅳ
73	使いましょう C ~とする/される D ~によって	ワークブック練習Ⅴ
74	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう
75	ワークブック 読んでみましょう(強くはないからです)	第13課の新しい言葉予習
76	第13課『おもいだす』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第13課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ
77	いっしょに考えましょう 読みましょう(昼のにおい) 答えましょう	漢字プリント
78	使いましょう A ~まま B ~べき	ワークブック練習Ⅳ
79	使いましょう C ~のことだから D ~きっかけで/に	ワークブック練習Ⅴ
80	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう

科目区分	基礎必修科目				選択科目		令和 3年度		九州医療スポーツ専門学校 日本語学科	
	○									
授業科目名	読解Ⅱ					担当者名		山本 佐知子		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次				
単位数	6				授業時間数	前期 120	後期			
授業概要	まとまりのある文章を多く読み、必要な情報を読み取ることができる。									
成績評価	中間・期末試験(80%) 授業参加状況(20%)									
その他	山本佐知子(実務経験なし)									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版	松田浩志 亀田美保	研究社
参考図書	テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版ワークブック	松田浩志 亀田美保他	研究社

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)	課題・宿題
81	ワークブック 読んでみましょう(母の日に父の日も)	第14課の新しい言葉予習
82	第14課『みなおす』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第14課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ
83	いっしょに考えましょう 読みましょう(てるてるぼうず) 答えましょう	漢字プリント
84	使いましょう A ~通り B ~というもの	ワークブック練習Ⅳ
85	使いましょう C ~とする/される D ~によって	ワークブック練習Ⅴ
86	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう
87	ワークブック 読んでみましょう(お天気屋)	第15課の新しい言葉予習
88	第15課『旅行かばん』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第15課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ
89	いっしょに考えましょう 読みましょう(てるてるぼうず) 答えましょう	漢字プリント
90	使いましょう A ~をはじめ B さすが	ワークブック練習Ⅳ
91	使いましょう C ~わけがない D ~だけに	ワークブック練習Ⅴ
92	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう
93	ワークブック 読んでみましょう(旅の雨)	第16課の新しい言葉予習
94	第11課～15課復習	
95	第16課『うたう』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第16課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ
96	いっしょに考えましょう 読みましょう(歌の力) 答えましょう	漢字プリント

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校		
	○					令和 3年度		日本語学科		
授業科目名	読解Ⅱ					担当者名		山本 佐知子		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次				
単位数	6				授業時間数	前期	後期			
						120				
授業概要	まとまりのある文章を多く読み、必要な情報を読み取ることができる。									
成績評価	中間・期末試験(80%) 授業参加状況 (20%)									
その他	山本佐知子 (実務経験なし)									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版	松田浩志 亀田美保	研究社
参考図書	テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版ワークブック	松田浩志 亀田美保他	研究社

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)	課題・宿題
97	使いましょう A ~をはじめ B さすが	ワークブック練習Ⅳ
98	使いましょう C ~わけがない D ~だけに	ワークブック練習Ⅴ
99	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう
100	ワークブック 読んでみましょう〈「風」を伝える〉	第17課の新しい言葉予習
101	第17課『なおす』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第17課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ
102	いっしょに考えましょう 読みましょう(命) 答えましょう	漢字プリント
103	使いましょう A ~たきり B ~ようでは	ワークブック練習Ⅳ
104	使いましょう C ~。その一方(で)、~ D ~わけにはいかない	ワークブック練習Ⅴ
105	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう
106	ワークブック 読んでみましょう〈「死ぬこと」を考える〉	第18課の新しい言葉予習
107	第18課『はなれる』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第18課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ
108	いっしょに考えましょう 読みましょう(ふるさと) 答えましょう	漢字プリント
109	使いましょう A ~たばかりに B ~て/でならない	ワークブック練習Ⅳ
110	使いましょう C ~としても D ~ないことには	ワークブック練習Ⅴ
111	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう
112	ワークブック 読んでみましょう〈「みんなの」ふるさと〉	第19課の新しい言葉予習

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅱ					担当者名		山本 佐知子		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次				
単位数	6				授業時間数	前期	後期			
						120				
授業概要	まとまりのある文章を多く読み、必要な情報を読み取ることができる。									
成績評価	中間・期末試験(80%) 授業参加状況 (20%)									
その他	山本佐知子 (実務経験なし)									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版	松田浩志 亀田美保	研究社
参考図書	テーマ別 中級から学ぶ日本語 三訂版ワークブック	松田浩志 亀田美保他	研究社

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)	課題・宿題
113	第19課『かなえる』 新しい言葉 (ワークブック練習Ⅱ) 漢字	第19課 ワークブック練習Ⅰ・Ⅲ
114	いっしょに考えましょう 読みましょう(ふたつの夢) 答えましょう	漢字プリント
115	使いましょう A ~たばかりに B ~て/でならない	ワークブック練習Ⅳ
116	使いましょう C ~としても D ~ないことには	ワークブック練習Ⅴ
117	ワークブック 聞きましょう	テキストまとめましょう 話しましょう
118	ワークブック 読んでみましょう(必要とされていますか)	第20課の新しい言葉予習
119	期末試験	
120	まとめ	

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校		
	○				令和 3年度		日本語学科		
授業科目名	読解Ⅲ					担当者名		山本 佐知子	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次			
単位数	6				授業時間数	前期	後期		
							120		
授業概要	中級学習者が、予期していない場面や展開においても、そこでの事象の「説明・理由づけ」「記述」「報告」「意思表示」などの言語活動を理解でき、表現できる『上級』にステップアップできることを目標に、生きた素材を取り入れたテキストを使用して学習していく。								
成績評価	中間・期末試験(80%) 授業参加状況(20%)								
その他	山本佐知子(実務経験なし)								

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	新中級から上級への日本語	鎌田修・ボイクマン総子 他	ジャパンタイムス出版
参考図書	新中級から上級への日本語 ワークブック	鎌田修・ボイクマン総子 他	ジャパンタイムス出版

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)	課題・宿題
1	「読解Ⅲ」ガイダンス	
2	「読解Ⅲ」ガイダンス	
3	前期 「読解Ⅱ」の復習	
4	前期 「読解Ⅱ」の復習	
5	前期 「読解Ⅱ」の復習	
6	前期 「読解Ⅱ」の復習	ユニット1の新出語予習
7	ユニット1 『自己紹介と本当の自分』 読む前に①	
8	ユニット1 『自己紹介と本当の自分』 読む前に②	重要表現問題
9	ユニット1 『自己紹介と本当の自分』 重要表現①	
10	ユニット1 『自己紹介と本当の自分』 重要表現②	
11	ユニット1 『自己紹介と本当の自分』 本文①	
12	ユニット1 『自己紹介と本当の自分』 本文②	文法・語彙練習問題
13	ユニット1 『自己紹介と本当の自分』 文法・語彙①	
14	ユニット1 『自己紹介と本当の自分』 文法・語彙②	
15	ユニット1 『自己紹介と本当の自分』 読んだあとで①	
16	ユニット1 『自己紹介と本当の自分』 読んだあとで②	ユニット2の新出語予習

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校		
	○						令和 3年度 日本語学科		
授業科目名	読解Ⅲ					担当者名		山本 佐知子	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次			
単位数	6				授業時間数	前期	後期		
							120		
授業概要	中級学習者が、予期していない場面や展開においても、そこでの事象の「説明・理由づけ」「記述」「報告」「意思表示」などの言語活動を理解でき、表現できる『上級』にステップアップできることを目標に、生きた素材を取り入れたテキストを使用して学習していく。								
成績評価	中間・期末試験(80%) 授業参加状況 (20%)								
その他	山本佐知子（実務経験なし）								

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	新中級から上級への日本語	鎌田修・ボイクマン総子 他	ジャパンタイムス出版
参考図書	新中級から上級への日本語 ワークブック	鎌田修・ボイクマン総子 他	ジャパンタイムス出版

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)	課題・宿題
17	ユニット2 『若者の自己評価』 読む前に①	
18	ユニット2 『若者の自己評価』 読む前に②	重要表現問題
19	ユニット2 『若者の自己評価』 重要表現①	
20	ユニット2 『若者の自己評価』 重要表現②	
21	ユニット2 『若者の自己評価』 本文①	
22	ユニット2 『若者の自己評価』 本文②	文法・語彙練習問題
23	ユニット2 『若者の自己評価』 文法・語彙①	
24	ユニット2 『若者の自己評価』 文法・語彙②	
25	ユニット2 『若者の自己評価』 読んだあとで①	
26	ユニット2 『若者の自己評価』 読んだあとで②	ユニット2の新出語予習
27	ユニット3 『ジェンダーを考える』 読む前に①	
28	ユニット3 『ジェンダーを考える』 読む前に②	重要表現問題
29	ユニット3 『ジェンダーを考える』 重要表現①	
30	ユニット3 『ジェンダーを考える』 重要表現②	
31	ユニット3 『ジェンダーを考える』 本文①	
32	ユニット3 『ジェンダーを考える』 本文②	文法・語彙練習問題

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校		
	○				令和 3年度		日本語学科		
授業科目名	読解Ⅲ					担当者名		山本 佐知子	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次			
単位数	6				授業時間数	前期	後期		
							120		
授業概要	中級学習者が、予期していない場面や展開においても、そこでの事象の「説明・理由づけ」「記述」「報告」「意思表示」などの言語活動を理解でき、表現できる『上級』にステップアップできることを目標に、生きた素材を取り入れたテキストを使用して学習していく。								
成績評価	中間・期末試験(80%) 授業参加状況(20%)								
その他	山本佐知子(実務経験なし)								

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	新中級から上級への日本語	鎌田修・ボイクマン総子 他	ジャパントイムス出版
参考図書	新中級から上級への日本語 ワークブック	鎌田修・ボイクマン総子 他	ジャパントイムス出版

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)	課題・宿題
33	ユニット3 『ジェンダーを考える』 文法・語彙①	
34	ユニット3 『ジェンダーを考える』 文法・語彙②	
35	ユニット3 『ジェンダーを考える』 読んだあとで①	
36	ユニット3 『ジェンダーを考える』 読んだあとで②	ユニット4の新出語予習
37	ユニット4 『ことばと文化』 読む前に①	
38	ユニット4 『ことばと文化』 読む前に②	重要表現問題
39	ユニット4 『ことばと文化』 重要表現①	
40	ユニット4 『ことばと文化』 重要表現②	
41	ユニット4 『ことばと文化』 本文①	
42	ユニット4 『ことばと文化』 本文②	文法・語彙練習問題
43	ユニット4 『ことばと文化』 文法・語彙①	
44	ユニット4 『ことばと文化』 文法・語彙②	
45	ユニット4 『ことばと文化』 読んだあとで①	
46	ユニット4 『ことばと文化』 読んだあとで②	ユニット5の新出語予習
47	ユニット5 『心と体のバランス』 読む前に①	
48	ユニット5 『ことばと文化』 読む前に②	重要表現問題

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	読解Ⅲ						担当者名		山本 佐知子	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次			
単位数	6				授業時間数	前期		後期		
						120				
授業概要	中級学習者が、予期していない場面や展開においても、そこでの事象の「説明・理由づけ」「記述」「報告」「意思表示」などの言語活動を理解でき、表現できる『上級』にステップアップできることを目標に、生きた素材を取り入れたテキストを使用して学習していく。									
成績評価	中間・期末試験(80%) 授業参加状況 (20%)									
その他	山本佐知子 (実務経験なし)									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	新中級から上級への日本語	鎌田修・ボイクマン総子 他	ジャパンタイムス出版
参考図書	新中級から上級への日本語 ワークブック	鎌田修・ボイクマン総子 他	ジャパンタイムス出版

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)	課題・宿題
49	ユニット5 『心と体のバランス』 重要表現①	
50	ユニット5 『心と体のバランス』 重要表現②	
51	ユニット5 『心と体のバランス』 本文①	
52	ユニット5 『心と体のバランス』 本文②	文法・語彙練習問題
53	ユニット5 『心と体のバランス』 文法・語彙①	
54	ユニット5 『心と体のバランス』 文法・語彙②	
55	ユニット5 『心と体のバランス』 読んだあとで①	
56	ユニット5 『心と体のバランス』 読んだあとで②	ユニット6の新出語予習
57	復習①	
58	復習②	
59	復習③	
60	復習④	
61	復習⑤	
62	復習⑥	
63	中間テスト	
64	中間テスト	

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校		
	○						令和 3年度 日本語学科		
授業科目名	読解Ⅲ					担当者名		山本 佐知子	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次			
単位数	6				授業時間数	前期	後期		
							120		
授業概要	中級学習者が、予期していない場面や展開においても、そこでの事象の「説明・理由づけ」「記述」「報告」「意思表示」などの言語活動を理解でき、表現できる『上級』にステップアップできることを目標に、生きた素材を取り入れたテキストを使用して学習していく。								
成績評価	中間・期末試験(80%) 授業参加状況 (20%)								
その他	山本佐知子 (実務経験なし)								

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	新中級から上級への日本語	鎌田修・ボイクマン総子 他	ジャパントイムス出版
参考図書	新中級から上級への日本語 ワークブック	鎌田修・ボイクマン総子 他	ジャパントイムス出版

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)	課題・宿題
65	ユニット6 『働くということ』 読む前に①	
66	ユニット6 『働くということ』 読む前に②	重要表現問題
67	ユニット6 『働くということ』 重要表現①	
68	ユニット6 『働くということ』 重要表現②	
69	ユニット6 『働くということ』 本文①	
70	ユニット6 『働くということ』 本文②	文法・語彙練習問題
71	ユニット6 『働くということ』 文法・語彙①	
72	ユニット6 『働くということ』 文法・語彙②	
73	ユニット6 『働くということ』 読んだあとで①	
74	ユニット6 『働くということ』 読んだあとで②	ユニット7の新出語予習
75	ユニット7 『日本語の多様性』 読む前に①	
76	ユニット7 『日本語の多様性』 読む前に②	重要表現問題
77	ユニット7 『日本語の多様性』 重要表現①	
78	ユニット7 『日本語の多様性』 重要表現②	
79	ユニット7 『日本語の多様性』 本文①	
80	ユニット7 『日本語の多様性』 本文②	文法・語彙練習問題

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校		
	○				令和 3年度		日本語学科		
授業科目名	読解Ⅲ					担当者名		山本 佐知子	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次			
単位数	6				授業時間数	前期	後期		
							120		
授業概要	中級学習者が、予期していない場面や展開においても、そこでの事象の「説明・理由づけ」「記述」「報告」「意思表示」などの言語活動を理解でき、表現できる『上級』にステップアップできることを目標に、生きた素材を取り入れたテキストを使用して学習していく。								
成績評価	中間・期末試験(80%) 授業参加状況(20%)								
その他	山本佐知子(実務経験なし)								

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	新中級から上級への日本語	鎌田修・ボイクマン総子 他	ジャパントイムス出版
参考図書	新中級から上級への日本語 ワークブック	鎌田修・ボイクマン総子 他	ジャパントイムス出版

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)	課題・宿題
81	ユニット7 『日本語の多様性』 文法・語彙①	
82	ユニット7 『日本語の多様性』 文法・語彙②	
83	ユニット7 『日本語の多様性』 読んだあとで①	
84	ユニット7 『日本語の多様性』 読んだあとで②	ユニット8の新出語予習
85	ユニット8 『環境のためにできること』 読む前に①	
86	ユニット8 『環境のためにできること』 読む前に②	
87	ユニット8 『環境のためにできること』 重要表現①	
88	ユニット8 『環境のためにできること』 重要表現②	
89	ユニット8 『環境のためにできること』 本文①	
90	ユニット8 『環境のためにできること』 本文②	文法・語彙練習問題
91	ユニット8 『環境のためにできること』 文法・語彙①	
92	ユニット8 『環境のためにできること』 文法・語彙②	
93	ユニット8 『環境のためにできること』 読んだあとで①	
94	ユニット8 『環境のためにできること』 読んだあとで②	ユニット9の新出語予習
95	ユニット9 『食の共同性』 読む前に①	
96	ユニット9 『食の共同性』 読む前に②	

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校		
	○						令和 3年度 日本語学科		
授業科目名	読解Ⅲ					担当者名		山本 佐知子	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次			
単位数	6				授業時間数	前期	後期		
							120		
授業概要	中級学習者が、予期していない場面や展開においても、そこでの事象の「説明・理由づけ」「記述」「報告」「意思表示」などの言語活動を理解でき、表現できる『上級』にステップアップできることを目標に、生きた素材を取り入れたテキストを使用して学習していく。								
成績評価	中間・期末試験(80%) 授業参加状況 (20%)								
その他	山本佐知子 (実務経験なし)								

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	新中級から上級への日本語	鎌田修・ボイクマン総子 他	ジャパントイムス出版
参考図書	新中級から上級への日本語 ワークブック	鎌田修・ボイクマン総子 他	ジャパントイムス出版

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)	課題・宿題
97	ユニット9 『食の共同性』 重要表現①	
98	ユニット9 『食の共同性』 重要表現②	
99	ユニット9 『食の共同性』 本文①	
100	ユニット9 『食の共同性』 本文②	文法・語彙練習問題
101	ユニット9 『食の共同性』 文法・語彙①	
102	ユニット9 『食の共同性』 文法・語彙②	
103	ユニット9 『食の共同性』 読んだあとで①	
104	ユニット9 『食の共同性』 読んだあとで②	ユニット10の新出語予習
105	ユニット10 『笑いのちから』 読む前に①	
106	ユニット10 『笑いのちから』 読む前に②	
107	ユニット10 『笑いのちから』 重要表現①	
108	ユニット10 『笑いのちから』 重要表現②	
109	ユニット10 『笑いのちから』 本文①	
110	ユニット10 『笑いのちから』 本文②	文法・語彙練習問題
111	ユニット10 『笑いのちから』 文法・語彙①	
112	ユニット10 『笑いのちから』 文法・語彙②	

[illegible]

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	聴解Ⅱ					担当者名		鹿島えりか		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
						40				
授業概要	生活に関連した会話を聞き、文法や基本文型の知識の定着をはかると同時に、その言葉の使われる場面・背景の理解を伴った練習をすることで、日常生活に応用できる総合的な聴解力を養う。									
成績評価	定期試験 100%(中間・期末 50%)									
その他	鹿島えりか(実務経験なし)									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編1	ボイクマン総子、宮谷敦美、小室リー郁子	くろしお出版
参考図書	日本語総まとめN3聴解 聴くトレーニング(聴解・聴読解)基礎編	佐々木仁子、松本紀子、澁川昌、宮本典以子、坂野加代子	アスク出版 スリーエーネットワーク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
1	聞き取り練習① 発音、会話表現
2	聞き取り練習② カタカナ表現
3	貸してもら 聞き取り練習 ディクテーション
4	貸してもら ポイントリスニング 重要表現①②
5	貸してもら もういっぱい ロールプレイ
6	貸してもら もういっぱい ロールプレイ
7	予定を変更する ウォーミングアップ 聞き取り練習
8	予定を変更する ディクテーション ポイントリスニング
9	予定を変更する 重要表現①② もういっぱい
10	予定を変更する ロールプレイ
11	レストランで ウォーミングアップ 聞き取り練習
12	レストランで ディクテーション ポイントリスニング
13	レストランで 重要表現①②、聴くトレ レストラン
14	レストランで もういっぱい ロールプレイ
15	聞き取り練習③ 日本のうた、アニメ、ニュース
16	聞き取り練習③ 日本のうた、アニメ、ニュース

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	聴解Ⅱ					担当者名		鹿島えりか		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
						40				
授業概要	生活に関連した会話を聞き、文法や基本文型の知識の定着をはかると同時に、その言葉の使われる場面・背景の理解を伴った練習をすることで、日常生活に応用できる総合的な聴解力を養う。									
成績評価	定期試験 100%(中間・期末 50%)									
その他	鹿島えりか(実務経験なし)									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編1	ボイクマン総子、宮谷敦美、小室リー郁子	くろしお出版
参考図書	日本語総まとめN3聴解 聴くトレーニング(聴解・聴読解)基礎編	佐々木仁子、松本紀子、澁川昌、宮本典以子、坂野加代子	アスク出版 スリーエーネットワーク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)	
17	復習①	
18	聞き取り練習④ N3総まとめ	
19	中間試験	
20	中間試験	
21	旅行の感想	ウォーミングアップ 聞き取り練習
22	旅行の感想	ディクテーション ポイントリスニング
23	旅行の感想	重要表現①②
24	旅行の感想	もういっぱい ロールプレイ
25	買い物	ウォーミングアップ 聞き取り練習
26	買い物	ディクテーション ポイントリスニング
27	買い物	重要表現①②
28	買い物	もういっぱい ロールプレイ
29	聞き取り練習⑤ N3総まとめ、聴くトレ 買い物	
30	聞き取り練習⑥ 日本のうた、ニュース、アニメ	
31	スピーチ大会	スピーチを聞き、内容を理解する
32	スピーチ大会	スピーチを聞き、内容を理解する

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編1	ボイクマン総子、宮谷敦美、 小室リー郁子	くろしお出版
参考図書	日本語総まとめN3聴解 聴くトレーニング（聴解・聴読解）基礎編	佐々木仁子、松本紀子 澁川昌、宮本典以子、坂野加代子	アスク出版 スリーエーネットワーク

シラバス 2021年4月1年コース

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○							令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	聴解Ⅲ					担当者名		鹿島えりか			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次			
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期		
							40				
授業概要	母語話者同士の会話、ニュース、日常生活のいろいろな場面におけるアナウンスなどを聞き、状況、要旨を細かく理解する。										
成績評価	定期試験 100%（中間・期末 50%）										
その他	鹿島えりか（実務経験なし）										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編1	ボイクマン総子、宮谷敦美 他	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N2 聴くトレーニング (聴解・聴読解) 基礎編	西隈 俊哉 他 澁川昌、宮本典以子、坂野加代子	アルク スリーエーネットワーク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)	
1	アルバイトを探す	ウォーミングアップ 聞き取り練習
2	アルバイトを探す	ディクテーション ポイントリスニング
3	アルバイトを探す	重要表現①②、聴くトレ アルバイト
4	アルバイトを探す	もういっぱい ロールプレイ
5	ほめられて	ウォーミングアップ 聞き取り練習
6	ほめられて	ディクテーション ポイントリスニング
7	ほめられて	重要表現①②
8	ほめられて	もういっぱい ロールプレイ
9	交通手段	ウォーミングアップ 聞き取り練習
10	交通手段	ディクテーション ポイントリスニング
11	交通手段	重要表現①②
12	交通手段	重要表現③ もういっぱい
13	『パターン別徹底ドリル N2』課題理解	
14	『パターン別徹底ドリル N2』概要理解	
15	『パターン別徹底ドリル N2』即時応答	
16	『パターン別徹底ドリル N2』統合理解	

科目区分	基礎必修科目				選択科目	九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	聴解Ⅲ					担当者名		鹿島えりか	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期
							40		
授業概要	母語話者同士の会話、ニュース、日常生活のいろいろな場面におけるアナウンスなどを聞き、状況、要旨を細かく理解する。								
成績評価	定期試験 100%（中間・期末 50%）								
その他	鹿島えりか（実務経験なし）								

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編1	ボイクマン総子、宮谷敦美 他	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N2 聴くトレーニング（聴解・聴読解）基礎編	西隈 俊哉 他 澁川昌、宮本典以子、坂野加代子	アルク スリーエーネットワーク

回数	授 業 計 画 （1回あたり45分）
17	JLPT対策 模試
18	JLPT対策 模試
19	復習①
20	聞き取り練習① 日本のうた、アニメ、ニュース
21	中間試験
22	中間試験
23	ゆずります ウォーミングアップ 聞き取り練習
24	ゆずります ディクテーション ポイントリスニング
25	聞き取り練習② 日本のうた、アニメ、ニュース
26	聞き取り練習② 日本のうた、アニメ、ニュース
27	ゆずります 重要表現①②
28	ゆずります もういっぱい ロールプレイ
29	マンション ウォーミングアップ 聞き取り練習
30	マンション ディクテーション ポイントリスニング
31	マンション 重要表現①②
32	マンション もういっぱい ロールプレイ

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○							令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	聴解Ⅲ					担当者名		鹿島えりか			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次			
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期		
							40				
授業概要	母語話者同士の会話、ニュース、日常生活のいろいろな場面におけるアナウンスなどを聞き、状況、要旨を細かく理解する。										
成績評価	定期試験 100%（中間・期末 50%）										
その他	鹿島えりか（実務経験なし）										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	聞いて覚える話し方 日本語生中継 初中級編1	ボイクマン総子、宮谷敦美 他	くろしお出版
参考図書	パターン別徹底ドリル日本語能力試験N2 聴くトレーニング（聴解・聴読解）基礎編	西隈 俊哉 他 澁川昌、宮本典以子、坂野加代子	アルク スリーエーネットワーク

回数	授 業 計 画 （1回あたり45分）
33	聞き取り練習③ スピーチ
34	聞き取り練習③ スピーチ
35	スピーチ大会 スピーチを聞き、内容を理解する
36	スピーチ大会 スピーチを聞き、内容を理解する
37	スピーチ大会 スピーチを聞き、内容を理解する
38	スピーチ大会 スピーチを聞き、内容を理解する
39	期末試験
40	期末試験

科目区分	基礎必修科目					選択科目					九州医療スポーツ専門学校			
	○										令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	会話Ⅱ										担当者名		鹿島 えりか	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次						
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期					
						40								
授業概要	生活分野を主に一般的な話題について、日本語話者とやりとりができるようになる。 ロールプレイなどの練習で自分の意見を言えるようになる。													
成績評価	期末試験（70%） 発表（20%） 出席状況・授業態度（10%）													
その他	鹿島えりか（実務経験なし）													

使用教材	書籍名	著者名	出版社名
教科書	自作教材		
参考図書	にほんご会話トレーニング 聞く・考える・話す留学生のための初級にほんご会話 聞いて覚える日本語生中継 初中級編Ⅰ 日本教師のための楽しく教える活動集22	小林 ひとみ 他 小池 真理 他 ボイクマン聡子 他 辻 亜希子 他	(株)アスク出版 スリーエーネットワーク くろしお出版 アルク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
1	挨拶・自己紹介
2	挨拶・自己紹介
3	聞き返す
4	聞き返す
5	尋ねる① 電車に乗る
6	尋ねる① 電車に乗る
7	尋ねる② 道や場所を尋ねる
8	尋ねる② 道や場所を尋ねる
9	誘う・断る① 遊びの約束をする
10	誘う・断る① 遊びの約束をする
11	電話のかけ方① 基本的な電話のかけ方 場面による使い分け
12	電話のかけ方① 基本的な電話のかけ方 場面による使い分け
13	電話のかけ方② 待ち合わせ
14	電話のかけ方② 待ち合わせ
15	誘う・断る② 遊びの約束をする
16	誘う・断る② 遊びの約束をする

科目区分	基礎必修科目				選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○						令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	会話Ⅱ					担当者名		鹿島 えりか		
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次		
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期	
						40				
授業概要	生活分野を主に一般的な話題について、日本語話者とやりとりができるようになる。 ロールプレイなどの練習で自分の意見を言えるようになる。									
成績評価	期末試験（70%） 発表（20%） 出席状況・授業態度（10%）									
その他	鹿島えりか（実務経験なし）									

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	自作教材		
参考図書	にほんご会話トレーニング 聞く・考える・話す留学生のための初級にほんご会話 聞いて覚える日本語生中継 初中級編Ⅰ 日本教師のための楽しく教える活動集22	小林 ひとみ 他 小池 真理 他 ボイクマン聡子 他 辻 亜希子 他	(株)アスク出版 スリーエーネットワーク くろしお出版 アルク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
17	注文する
18	注文する
19	チケット売り場で購入する
20	チケット売り場で購入する
21	買い物 様々なお店
22	買い物 様々なお店
23	郵便局 荷物を送る・受け取る
24	郵便局 荷物を送る・受け取る
25	病院 薬局
26	病院 薬局
27	忘れ物を問い合わせる
28	忘れ物を問い合わせる
29	事情を説明する・頼む
30	事情を説明する・頼む
31	旅行で使用する表現
32	旅行で使用する表現

科目区分	基礎必修科目					選択科目					九州医療スポーツ専門学校			
	○										令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	会話Ⅲ										担当者名		鹿島 えりか	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次						
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期					
							40							
授業概要	友人間や改まった場面など状況に応じて適切な表現を用いて会話することができる。たとえ失敗しても、自分で考えた表現が状況に合うかどうかには気づいていき、課題を達成するための言語能力を伸ばし、実践的な運用の能力を身につけていきます。													
成績評価	期末試験（70%） 発表・提出物（20%） 授業態度（10%）													
その他	鹿島えりか（実務経験なし）													

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	自主制作		
参考図書	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ ゲンバの日本語基礎編 聞いて覚える日本語生中継 初中級編Ⅰ ロールプレイで学ぶ 中級から上級への日本語会話 プレゼンテーションの基本協働学習で学ぶスピーチ	中居 順子 他 一般社団法人海外産業人材育成協 会 イクマン聡子 他 辻 亜希子 他 渋谷 実希	スリーエーネットワーク スリーエーネットワーク くろしお出版 アルク 凡人社

回数	授 業 計 画（1回あたり45分）
1	申し出る・電話をかける
2	申し出る・電話をかける
3	体調不良を伝える
4	体調不良を伝える
5	遅刻の連絡をする
6	遅刻の連絡をする
7	予定や指示を聞く・共有する・確認する
8	予定や指示を聞く・共有する・確認する
9	使い方について質問する
10	使い方について質問する
11	テーマに対して自分の意見を述べる・相手の意見を聞く・質問する①
12	テーマに対して自分の意見を述べる・相手の意見を聞く・質問する①
13	発音練習①
14	発音練習①
15	発音練習②
16	発音練習②

科目区分	基礎必修科目				選択科目	九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	会話Ⅲ					担当者名		鹿島 えりか	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次	
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期
							40		
授業概要	友人間や改まった場面など状況に応じて適切な表現を用いて会話することができる。たとえ失敗しても、自分で考えた表現が状況に合うかどうかにかに気づいていき、課題を達成するための言語能力を伸ばし、実践的な運用の能力を身につけていきます。								
成績評価	期末試験（70%） 発表・提出物（20%） 授業態度（10%）								
その他	鹿島えりか（実務経験なし）								

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	自主制作		
参考図書	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ ゲンバの日本語基礎編 聞いて覚える日本語生中継 初中級編Ⅰ ロールプレイで学ぶ 中級から上級への日本語会話 プレゼンテーションの基本協働学習で学ぶスピーチ	中居 順子 他 一般社団法人海外産業人材育成協 会 イクマン聡子 他 辻 亜希子 他 渋谷 実希	スリーエネットワーク スリーエネットワーク くろしお出版 アルク 凡人社

回数	授 業 計 画（1回あたり45分）
17	復習
18	復習
19	自分のオリジナリティを出す スウジコショウカイ
20	自分のオリジナリティを出す スウジコショウカイ
21	好きな食べ物について
22	好きな食べ物について
23	相手を意識した話し方（イントネーション 感情を込める 発音）
24	相手を意識した話し方（イントネーション 感情を込める 発音）
25	テーマに対して自分の意見を述べる・相手の意見を聞く・質問する②
26	テーマに対して自分の意見を述べる・相手の意見を聞く・質問する②
27	自分の国・町について発表
28	自分の国・町について発表
29	自分の国・町について発表
30	自分の国・町について発表
31	お気に入りの本・場所 発表①
32	お気に入りの本・場所 発表①

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 3年度		日本語学科			
授業科目名	会話Ⅲ					担当者名		鹿島 えりか			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次			
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期		
							40				
授業概要	友人間や改まった場面など状況に応じて適切な表現を用いて会話することができる。たとえ失敗しても、自分で考えた表現が状況に合うかどうかにかに気づいていき、課題を達成するための言語能力を伸ばし、実践的な運用の能力を身につけていきます。										
成績評価	期末試験（70％） 発表・提出物（20％） 授業態度（10％）										
その他	鹿島えりか（実務経験なし）										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	自主制作		
参考図書	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ ゲンバの日本語基礎編 聞いて覚える日本語生中継 初中級編Ⅰ ロールプレイで学ぶ 中級から上級への日本語会話 プレゼンテーションの基本協働学習で学ぶスピーチ	中居 順子 他 一般社団法人海外産業人材育成協 会 イクマン聡子 他 辻 亜希子 他 渋谷 実希	スリーエネットワーク スリーエネットワーク くろしお出版 アルク 凡人社

[illegible]

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 3年度		日本語学科			
授業科目名	日本事情Ⅱ					担当者名		山本 佐知子			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次					
単位数	2				授業時間数	前期	後期				
						40					
授業概要	はじめて日本を訪れた日本語学習者が、日本の文化や社会を知り、自国との違いを理解して、日本での生活に慣れて行けるように、また、日本語の学習に役立てることができるように学んでいく。										
成績評価	期末試験(80%) 授業参加状況 (20%)										
その他	山本佐知子 (実務経験なし)										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	適宜、配布・紹介する		
参考図書			

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)
1	授業のガイダンス、
2	オリエンテーション
3	日本の生活について、学校生活について
4	日本の生活について、学校生活について
5	日本のお金・銀行など
6	日本のお金・銀行など
7	日本の買い物事情①
8	日本の買い物事情①
9	日本の買い物事情② 市場を探索
10	日本の買い物事情② 市場を探索
11	健康について(日本の病院事情や健康診断など)
12	健康について(日本の病院事情や健康診断など)
13	日本の通信事情(電話、郵便、インターネットなど)
14	日本の通信事情(電話、郵便、インターネットなど)
15	日本の宗教①
16	日本の宗教①

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 3年度		日本語学科			
授業科目名	日本事情Ⅱ					担当者名		山本 佐知子			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次					
単位数	2				授業時間数	前期	後期				
						40					
授業概要	はじめて日本を訪れた日本語学習者が、日本の文化や社会を知り、自国との違いを理解して、日本での生活に慣れて行けるように、また、日本語の学習に役立てることができるように学んでいく。										
成績評価	期末試験(80%) 授業参加状況 (20%)										
その他	山本佐知子 (実務経験なし)										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	適宜、配布・紹介する		
参考図書			

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)
17	日本の宗教② 神社でお参り
18	日本の宗教② 神社でお参り
19	日本の食事情①
20	日本の食事情①
21	日本の食事情②
22	日本の食事情②
23	日本の音楽事情①
24	日本の音楽事情①
25	日本の音楽事情②
26	日本の音楽事情②
27	日本の祭り
28	日本の祭り
29	日本の地理
30	日本の地理
31	日本のスポーツ事情
32	日本のスポーツ事情

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	適宜、配布・紹介する		
参考図書			

日本事情Ⅱ③

科目区分	基礎必修科目					選択科目					九州医療スポーツ専門学校			
	○										令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	日本事情Ⅲ										担当者名		山本 佐知子	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次								
単位数	2				授業時間数	前期		後期						
						40								
授業概要	日本の文化、社会、政治経済などについて一般的なことを理解し、さらに日本、日本語自体への興味を深め今後の日本の生活に役立てられるようにする。													
成績評価	期末試験(80%) 授業参加状況 (20%)													
その他	山本佐知子 (実務経験なし)													

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	適宜、配布・紹介する		
参考図書	The Great Japanese 30の物語 人物で学ぶ日本語	石川智 米本和弘	くろしお出版

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)
1	進学、就職について①
2	進学、就職について①
3	日本の季節の行事
4	日本の季節の行事
5	日本の経営者
6	日本の経営者
7	時事ニュース①
8	時事ニュース①
9	進学、就職について②
10	進学、就職について②
11	日本のアーティスト
12	日本のアーティスト
13	時事ニュース②
14	時事ニュース②
15	進学、就職について③
16	進学、就職について③

科目区分	基礎必修科目					選択科目					九州医療スポーツ専門学校			
	○										令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	日本事情Ⅲ										担当者名		山本 佐知子	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次								
単位数	2				授業時間数	前期		後期						
						40								
授業概要	日本の文化、社会、政治経済などについて一般的なことを理解し、さらに日本、日本語自体への興味を深め今後の日本の生活に役立てられるようにする。													
成績評価	期末試験(80%) 授業参加状況 (20%)													
その他	山本佐知子 (実務経験なし)													

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	適宜、配布・紹介する		
参考図書	The Great Japanese 30の物語 人物で学ぶ日本語	石川智 米本和弘	くろしお出版

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)
17	日本の音楽事情①
18	日本の音楽事情①
19	日本の作家
20	日本の作家
21	時事ニュース③
22	時事ニュース③
23	進学、就職について④
24	進学、就職について④
25	日本のポップカルチャー(ゆるキャラとは?)
26	日本のポップカルチャー(ゆるキャラとは?)
27	日本文化(将棋・囲碁など)
28	日本文化(将棋・囲碁など)
29	時事ニュース④
30	時事ニュース④
31	進学、就職について⑤
32	進学、就職について⑤

科目区分	基礎必修科目		選択科目			九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	日本事情Ⅲ					担当者名		山本 佐知子	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次			
単位数	2				授業時間数	前期	後期		
						40			
授業概要	日本の文化、社会、政治経済などについて一般的なことを理解し、さらに日本、日本語自体への興味を深め今後の日本の生活に役立てられるようにする。								
成績評価	期末試験(80%) 授業参加状況 (20%)								
その他	山本佐知子 (実務経験なし)								

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	適宜、配布・紹介する		
参考図書	The Great Japanese 30の物語 人物で学ぶ日本語	石川智 米本和弘	くろしお出版

回数	授 業 計 画 (1回にあたり45分)
33	日本のスポーツ選手
34	日本のスポーツ選手
35	日本の音楽事情②
36	日本の音楽事情②
37	1年間の振り返り
38	1年間の振り返り
39	期末試験
40	まとめ

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 3年度		日本語学科			
授業科目名	作文Ⅱ					担当者名		永田 由莉香			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次			
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期		
						40					
授業概要	与えられたテーマにそって自分の考えや意見を表現できるようになる。また文体の統一や、その状況に応じた接続詞、表現の呼応を使えるようになる。										
成績評価	定期試験（70％），提出物・出席状況・授業態度等（30％）にて総合的に評価する										
その他	永田由莉香（実務経験なし）										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	適宜、資料を配布し紹介する		
参考図書	『みんなの日本語初級 やさしい作文』 『留学生のためのここが大切文章表現のルール』	門脇薫・西馬薫 石黒圭・筒井千絵	スリーエーネット ワーク

回数	授 業 計 画（1回あたり45分）
1	作文の書き方の基本
2	作文の書き方の基本
3	自己紹介文
4	私の好きなこと・もの
5	私の好きなこと・もの 自分が間違ったところを何が違うか考え訂正
6	私の好きなこと・もの 発音に気をつけながら発表
7	カタカナの使い方
8	カタカナの使い方
9	私の国の料理
10	私の国の料理
11	私の国の料理 自分が間違ったところを何が違うか考え訂正
12	私の国の料理 発音に気をつけながら発表
13	言葉の形の使い分け
14	言葉の形の使い分け
15	私の国

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 3年度		日本語学科			
授業科目名	作文Ⅱ					担当者名		永田 由莉香			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次			
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期		
						40					
授業概要	与えられたテーマにそって自分の考えや意見を表現できるようになる。また文体の統一や、その状況に応じた接続詞、表現の呼応を使えるようになる。										
成績評価	定期試験（70％），提出物・出席状況・授業態度等（30％）にて総合的に評価する										
その他	永田由莉香（実務経験なし）										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	適宜、資料を配布し紹介する		
参考図書	『みんなの日本語初級 やさしい作文』 『留学生のためのここが大切文章表現のルール』	門脇薫・西馬薫 石黒圭・筒井千絵	スリーエーネット ワーク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
16	私の国
17	私の国 自分が間違ったところを何が違うか考え訂正
18	私の国 発音に気をつけながら発表
19	呼応
20	呼応
21	日本の生活
22	日本の生活
23	日本の生活 自分が間違ったところを何が違うか考え訂正
24	日本の生活 発音に気をつけながら発表
25	スピーチ大会に向けての作文作成
26	スピーチ大会に向けての作文作成
27	スピーチ大会に向けての作文作成 自分が間違ったところを何が違うか考え訂正
28	スピーチ大会に向けての作文作成 自分が間違ったところを何が違うか考え訂正
29	スピーチ大会に向けての作文作成 発音に気を付けながら発表
30	スピーチ大会に向けての作文作成 発音に気を付けながら発表

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 3年度		日本語学科			
授業科目名	作文Ⅱ					担当者名		永田 由莉香			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次			
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期		
						40					
授業概要	与えられたテーマにそって自分の考えや意見を表現できるようになる。また文体の統一や、その状況に応じた接続詞、表現の呼応を使えるようになる。										
成績評価	定期試験（70％），提出物・出席状況・授業態度等（30％）にて総合的に評価する										
その他	永田由莉香（実務経験なし）										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	適宜、資料を配布し紹介する		
参考図書	『みんなの日本語初級 やさしい作文』 『留学生のためのここが大切文章表現のルール』	門脇薫・西馬薫 石黒圭・筒井千絵	スリーエーネット ワーク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
31	私の将来の夢
32	私の将来の夢
33	私の将来の夢 自分が間違ったところを何が違うか考え訂正
34	私の将来の夢 発音に気をつけながら発表
35	アルバイトの経験
36	アルバイトの経験
37	アルバイトの経験 自分が間違ったところを何が違うか考え訂正
38	アルバイトの経験 発音に気をつけながら発表
39	期末試験
40	期末試験

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 3年度		日本語学科			
授業科目名	作文Ⅲ					担当者名		永田 由莉香			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次			
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期		
							40				
授業概要	与えられたテーマにそって自分の考えや意見を論理的に、より自然な日本語で表現でき、また文章の書き方と話し方の違いを理解し、区別して表現できるようになる。										
成績評価	定期試験（70％），提出物・出席状況・授業態度等（30％）にて総合的に評価する										
その他	永田由莉香（実務経験なし）										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	適宜，配布・紹介する		
参考図書	『みんなの日本語初級 やさしい作文』 『留学生のためのここが大切文章表現のルール』	門脇薫・西馬薫 石黒圭・筒井千絵	スリーエーネットワーク スリーエーネットワーク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
1	卒業までの目標
2	卒業までの目標 発音に気をつけながら発表
3	読点の打ち方
4	読点の打ち方
5	私の休みの日
6	私の休みの日
7	私の休みの日 自分が間違ったところを何が違うか考え訂正
8	私の休みの日 発音に気をつけながら発表
9	書き言葉らしさ
10	書き言葉らしさ
11	日本と自国との比較
12	日本と自国との比較
13	日本と自国との比較 自分が間違ったところを何が違うか考え訂正
14	日本と自国との比較 発音に気を付けながら発表
15	メールの書き方
16	メールの書き方

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○							令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	作文Ⅲ					担当者名		永田 由莉香			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次			
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期		
							40				
授業概要	与えられたテーマにそって自分の考えや意見を論理的に表現できるようになる。 また文章の書き方と話し方の違いを理解し、区別して表現できるようになる。										
成績評価	定期試験（70％），提出物・出席状況・授業態度等（30％）にて総合的に評価する										
その他	永田由莉香（実務経験なし）										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	適宜，配布・紹介する		
参考図書	『みんなの日本語初級 やさしい作文』 『留学生のためのここが大切文章表現のルール』	門脇薫・西馬薫 石黒圭・筒井千絵	スリーエーネットワーク スリーエーネットワーク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
17	様々な問題について
18	様々な問題について
19	様々な問題について 自分が間違ったところを何が違うか考え訂正
20	様々な問題について 発音に気をつけながら発表
21	日本と自国の年末年始
22	日本と自国の年末年始
23	日本と自国の年末年始 自分が間違ったところを何が違うか考え訂正
24	日本と自国の年末年始 発音に気をつけながら発表
25	スピーチ大会に向けての作文作成
26	スピーチ大会に向けての作文作成
27	スピーチ大会に向けての作文作成 自分が間違ったところを何が違うか考え訂正
28	スピーチ大会に向けての作文作成 自分が間違ったところを何が違うか考え訂正
29	スピーチ大会に向けての作文作成 発音に気を付けながら発表
30	スピーチ大会に向けての作文作成 発音に気を付けながら発表
31	今後の目標、夢、したいこと
32	今後の目標、夢、したいこと

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 3年度		日本語学科			
授業科目名	作文Ⅲ					担当者名		永田 由莉香			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次		2年次			
単位数	2				授業時間数	前期	後期	前期	後期		
							40				
授業概要	与えられたテーマにそって自分の考えや意見を論理的に表現できるようになる。 また文章の書き方と話し方の違いを理解し、区別して表現できるようになる。										
成績評価	定期試験（70％），提出物・出席状況・授業態度等（30％）にて総合的に評価する										
その他	永田由莉香（実務経験なし）										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	適宜，配布・紹介する		
参考図書	『みんなの日本語初級 やさしい作文』 『留学生のためのここが大切文章表現のルール』	門脇薫・西馬薫 石黒圭・筒井千絵	スリーエーネットワーク スリーエーネットワーク

回数	授 業 計 画 (1回あたり45分)
33	今後の目標、夢、したいこと 自分が間違ったところを何が違うか考え訂正
34	今後の目標、夢、したいこと 発音に気をつけながら発表
35	日本に来てから感じたこと
36	日本に来てから感じたこと
37	日本に来てから感じたこと 自分が間違ったところを何が違うか考え訂正
38	日本に来てから感じたこと 発音に気をつけながら発表
39	期末試験
40	期末試験

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○							令和 3年度		日本語学科	
授業科目名	試験対策							担当者名		山本 佐知子	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次				
単位数	2				授業時間数		前期	後期			
								40			
授業概要	日本語能力試験N3合格を目指し、問題練習や対策模試などを解くことによって日本語の聴解・読解能力を養うとともに、試験の問題様式に慣れていく。										
成績評価	期末試験の点数にて評価します										
その他	山本佐知子（実務経験なし）										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	合格できる日本語能力試験N2・N3	浅倉美波 瀬戸口彩 山本京子	アルク
参考図書	日本語能力試験スーパー模試N2・N3 パターン別 徹底ドリル N2・N3	(監修) 岡本能里子 西隈俊哉 相場康子 坂本勝信	アルク アルク
回数	授 業 計 画		
1	(合格できる日本語能力試験N2・N3) 言語知識 文字 漢字の読み		
2	言語知識 文字 表記		
3	言語知識 語彙 語形成		
4	言語知識 語彙 文脈規定		
5	言語知識 語彙 言い換えて類義		
6	言語知識 語彙 用法		
7	言語知識 文法 文法形式の判断		
8	言語知識 文法 文の組み立て		
9	言語知識 文法 文章の文法		
10	読解 内容理解(1)		
11	読解 内容理解(2)		
12	読解 統合理解		
13	読解 主張理解		
14	読解 情報検索		
15	聴解 課題理解		

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 3年度		日本語学科			
授業科目名	試験対策							担当者名		山本 佐知子	
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等		1年次				
単位数	2				授業時間数	前期		後期			
						40					
授業概要	日本語能力試験N3合格を目指し、問題練習や対策模試などを解くことによって日本語の聴解・読解能力を養うとともに、試験の問題様式に慣れていく。										
成績評価	期末試験の点数にて評価します										
その他	山本佐知子（実務経験なし）										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	合格できる日本語能力試験N2・N3	浅倉美波 瀬戸口彩 山本京子	アルク
参考図書	日本語能力試験スーパー模試N2・N3 パターン別 徹底ドリル N2・N3	(監修) 岡本能里子 西隈俊哉 相場康子 坂本勝信	アルク アルク
回数	授 業 計 画		
16	聴解 ポイント理解		
17	聴解 概要理解		
18	聴解 即時応答		
19	聴解 統合理解		
20	総復習問題		
21	総復習問題		
22	日本語能力試験 スーパー模試 第1回 言語知識・読解		
23	日本語能力試験 スーパー模試 第1回 聴解 (第1回 解答解説)		
24	(パターン別徹底ドリル使用) 文字・語彙 漢字読み		
25	文字・語彙 表記		
26	文字・語彙 語形成		
27	文字・語彙 文脈規定		
28	文字・語彙 言い換え類義		
29	文字・語彙 用法		
30	文法 文の文法 1		

科目区分	基礎必修科目					選択科目		九州医療スポーツ専門学校			
	○					令和 3年度		日本語学科			
授業科目名	試験対策					担当者名		山本 佐知子			
授業形態	講義	演習	実技	実習	履修年次等	1年次					
単位数	2				授業時間数	前期	後期				
							40				
授業概要	日本語能力試験N3合格を目指し、問題練習や対策模試などを解くことによって日本語の聴解・読解能力を養うとともに、試験の問題様式に慣れていく。										
成績評価	期末試験の点数にて評価します										
その他	山本佐知子（実務経験なし）										

使用教材	書 籍 名	著 者 名	出版社名
教科書	合格できる日本語能力試験N2・N3	浅倉美波 瀬戸口彩 山本京子	アルク
参考図書	日本語能力試験スーパー模試N2・N3 パターン別 徹底ドリル N2・N3	(監修) 岡本能里子 西隈俊哉 相場康子 坂本勝信	アルク アルク
回数	授 業 計 画		
31	文法 文の文法2		
32	文法 文章の文法		
33	日本語能力試験 スーパー模試 第2回 言語知識・読解		
34	日本語能力試験 スーパー模試 第2回 聴解 (第2回 解答解説)		
35	日本語能力試験 スーパー模試 第3回 言語知識・読解		
36	日本語能力試験 スーパー模試 第3回 聴解 (第3回 解答解説)		
37	日本語能力試験 模擬試験 言語知識・読解		
38	日本語能力試験 模擬試験 聴解 (第3回 解答解説)		
39	期末試験		
40	期末試験		